

2024/1/2

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(12月26日～12月28日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,299.0	1,300.6	1,286.3	1,288.0	▲15.0
JPY/KRW	9.1305	9.1464	9.0587	9.1244	▲0.036
KOSPI	2,609.44	2,655.28	2,590.08	2,655.28	+55.77

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。クリスマス明け 26 日は海外市場参加者が少なく、実需中心の値動きに。前週末の米 PCE デフレーターが弱い内容だったこともあり、終日上値重い推移が続いた。27 日も同様に材料不足からレンジ推移が継続。1,290 ウォン台前半で小動きだった。28 日は米金利低下や年末にかけた輸出企業のドル売りに下落基調で推移。1,290 ウォンの節目をブレイクする動きとなった。結局、ドル/ウォンは先週末比▲15.0 ウォン、1,288.0 ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは方向感に乏しい展開を予想する。年明けは市場参加者が限られているほか、韓国においても実需のフローは限定的となることが予想され、ドル/ウォンはほとんど動意のない展開が予想される。年初の相場は昨年末に続き、米国の金融政策が主要なテーマか。市場は米国の早期利下げ開始を予想する中、今週は米重要指標の発表が控えている。昨年末既に市場は早期利下げを幾分か織り込んでいることもあり、方向感の出づらいつ展開が続くと予想されるも、米経済のソフトランディングと利下げ確度が高まる展開になれば、米金利低下と共に、ドル/ウォンが一段下落する展開も想定されよう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1280 ~ 1310	9.05 ~ 9.35	140.0 ~ 143.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 2日(火) 米 12月 製造業PMI 確報値
欧 12月 製造業PMI 確報値
- 3日(水) 米 12月 ISM製造業景況指数
米 FOMC議事録
- 4日(木) 米 12月 失業保険新規申請者数
米 12月 サービス業PMI 確報値
欧 12月 サービス業PMI 確報値
中 12月 総合PMI
中 12月 サービス業PMI
米 12月 ADP雇用統計
- 5日(金) 米 11月 耐久財受注 確報値
米 12月 非農業部門雇用者数
米 12月 失業率
米 11月 製造業受注
米 12月 ISM非製造業景況指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。